

協力隊通信 vol. 8

11月

地域おこし協力隊 家財 綾/加藤 絵美

今月号から参加します

移住者インタビュー 後藤芳広さん・和子さん（椿）

移住者インタビュー第2弾！今回は今年4月に神奈川県から移住された後藤芳広さん、和子さんをご紹介します！現在は椿にお住まいのお二人。移住して半年が過ぎました。現在の生活の様子や移住しての感想を聞きました。



「移住のきっかけを教えてください」
以前から移住を検討していて①すぐに住める②畑があること③密集していないという3つの条件から空き家を探していました。他県の空き家も見ましたが、たまたま空き家バンクサイトで飯豊町に良い物件を見つけて現地を訪問、内覧したところ、ほぼ希望通りの物件に出会い即決しました。

「移住してよかった点はズバリ！」

自分の時間を全て自分に使えます。経験はありませんがインターネットで調べながら、希望の作物を畑で育てる夢が叶いました。幸せ120%。地域の方も程よい距離感で心地よいです。普段はどんな事をされていますか

4時起きで畑の見回りをします。お茶をして、草むしり。ぶらぶらしたり、家でまったりしたりして毎日を過ごしています。最近は寒くなってきたので、焼き芋をしながらコーヒーを飲んだりしています。



畑作りに精を出す後藤さん

「移住してどんな事が変わりましたか」
生活が180度変わりました。時間の流れが違います。お互いに接客業を

やっていたので人と関わる機会も多く、時間の流れも早かったです。自分の時間を大事に使って生きていければいいかなと思っています。

「移住にあたり不安はなかったですか」

やはり一番不安なのは初体験の冬です。雪というより寒がりなので寒さが心配です。しかし、雪国で生活したことがないので楽しみでもあります。景色は綺麗だろうと期待しています。

「飯豊町の魅力は何だと思えますか」

「人柄」だと思います。そして景色や風景。地域の方、役場の方、とても温かく親切です。

「これからチャレンジしたいことはありますか」

来年は小さな販売所を設けて、育てた野菜を無人販売する計画を立てています

ます。また、趣味の歌や楽器を生かしてボランティアで老人ホームを訪れたいと思っています。

「最後に、町民の皆さんへ一言お願いします！」

いつも親切にしていたいただいてとても感謝しています。今後ともよろしくお願いします。

「インタビューを通して移住後の充実した生活についてのお話しをお伺いできてうれしかったです。後藤さん、ありがとうございました」

空き家・移住相談実績

（9月20日～10月20日）

移住相談件数	4件
空き家バンク新規登録件数	1件
空き家バンク問合せ件数	4件

加藤 絵美

飯豊町日記

livediary 2020.11

「ふかつがわ農家民宿組合が作っている、山菜加工食品の製造のようすを見学に行きました。春に土倉蔵みた山菜をもどして、七かき、煮て...手間のかかる工程を、時間を掛けて丁寧に仕上げます。山の恵をそのまま頂けて素直に感謝したいと思います。」



農家民宿のお母さんたちが、山菜を丁寧に作っています。かき煮が大好きです。お返しはできません。

飯豊町地域おこし協力隊

Instagram開設♪

10月より協力隊Instagramを開設しました！飯豊町のさまざまな魅力を発信していきます。ぜひフォローしてくださいね♪

